

# 赤松小三郎講演会のご案内

2025年  
11月3日  
(月・祝)



赤松小三郎  
上田市立博物館蔵

演 題 「赤松小三郎に影響を与えた人々  
～最新の幕末史研究を踏まえて～」  
講 師 河合敦氏(歴史作家)

幕末、信州上田藩士 赤松小三郎は、二院制議会を含む先進的な憲法草案(グランドデザイン)を起草し、その実現に努力するとともに、京都で開いた洋学塾などで多くの英才を育てました。

講師 河合敦氏(かわい あつし)

講師からひとこと



## 講師 略歴

1965年、東京都生まれ。

歴史作家、教育者。

青山学院大学卒、早稲田大学

大学院教育学研究科博士課程単位取得満期退学。多摩大学客員教授、早稲田大学教育学部非常勤講師。

著書に「早わかり日本史」(1997年)、「窮鼠の一矢」(小説)(2017年)、「殿さまは『明治』をどう生きたのか」(2020年)、「最強の教訓! 日本史」(2021年) など多数。

「世界一受けたい授業」(日本テレビ)、歴史探偵(NHK総合)など多くのテレビ番組に出演。第17回郷土史研究大賞優秀賞(新人物往来社)、第6回NTTトーク大賞優秀賞。

長野県上田市には、取材や講演で何度も訪れています。6月にも歴史探偵のファンミーティングでお邪魔しました。

上田城、北向観音、安楽寺八角三重塔、真田氏館跡など、史跡や古い建造物も多く、歴史的な雰囲気にあふれる魅力的な町ですね。

今回はそんな上田藩に生まれ育った幕末の赤松小三郎についてお話しします。ただ、正直に言いますと、小三郎の名前は聞いたことがありましたが、詳しいことは知りませんでした。

けれど少し調べてみると、小三郎が当時の逸材と交流することによって、自らを高め、歴史に大きな足跡を残したことがわかりました。

そこで講演では、小三郎に影響を与えた人物、とくに勝海舟、佐久間象山、山本覚馬との関係に触れたり、逆に小三郎が影響を与えたであろう坂本龍馬についても語ろうと思っています。同時に、これらの人々が歴史に果たした役割や業績も紹介するつもりです。

私は幕末史の専門家ではありませんが、小三郎について詳しく調べ、当日はみなさんにわかりやすくお話ししたいと思います。

日 時 ; 2025年 **11月3日** (月・祝 文化の日)

講演 **14:00~16:30** (受付開始13:30)

会 場 ; 日比谷図書文化館 地下1階コンベンションホール(裏面案内図ご参照)

参加費 ; 1,000円(当日会場受付にて申し受けます)

定 員 ; 200名(先着順 お早めにお申し込みください)

お申込は

赤松小三郎研究会事務局

Eメール : [oosaka jou@msn.com](mailto:oosaka jou@msn.com)

(お名前、ご住所、本講演会をお知りになったきっかけなどご記入ください)

主催 上田高等学校関東同窓会赤松小三郎研究会



## 赤松小三郎【天保2年(1831年)～慶応3年(1867年)】

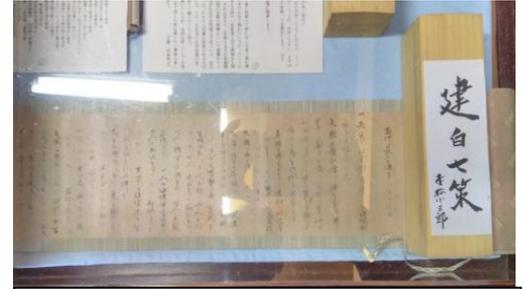
幕末の信州上田藩士。江戸に出て内田弥太郎、下曾根金三郎に師事し、数学、天文、測量、暦学、蘭学、砲術を学ぶ。その後勝海舟に入門し、その侍として長崎海軍伝習所で航海術などを学ぶ。さらに横浜で英国士官アプリンから英語、英国兵法などを習う。

幕末の京都で開いた私塾や薩摩藩邸、会津藩邸で洋式兵学を教えた。諸藩より学ぶ門下生の数、800余名。その中には東郷平八郎元帥、上村彦之丞大将など日清、日露戦争で活躍した諸将が含まれる。薩摩藩島津久光侯の委嘱により「重訂 英国歩兵練法」を翻訳した。

慶応3年5月、前政事総裁職（前福井藩主）の松平春嶽侯、島津久光侯及び幕府に建言した「建白七策」は、今後の政体構想と国家のグランドデザインを描いたもので、政治史のなかで輝いている。

天幕一和、諸藩一和のもと上下二局の議政局により内憂外患のこの時期を乗り切る方策を模索し、西郷隆盛や徳川慶喜への働きかけを行うなど、最後まで東奔西走したが、明治維新直前の慶応3年9月、京都において弟子の薩摩藩士桐野利秋らにより暗殺された。享年37。

上田市（上田城跡公園内）に赤松小三郎記念館がある。



建白書複製（赤松小三郎記念館）  
原資料は鹿児島県歴史史料センター  
黎明館蔵



### ■会場のご案内

〒100-0012

東京都千代田区日比谷公園 1-4

日比谷図書文化館（地下1階）

日比谷コンベンションホール

（大ホール）（旧 日比谷図書館）



都営地下鉄 ● 三田線「内幸町駅」A7出口／徒歩3分  
東京メトロ

● 丸の内線 ● 日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口／徒歩3分

● 千代田線「霞ヶ関駅」C4出口／徒歩3分

JR「新橋駅」日比谷口（SL広場）徒歩10分

※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。